

2024年度 建築積算士更新講習および更新登録のお知らせ

公益社団法人 日本建築積算協会

建築積算士の皆様、平素より当協会にご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、3年ごとに行われる資格更新のご案内です。以下の内容をご確認いただき、手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

1. 2024年度の更新講習および更新の登録（再登録）の対象者は、以下のとおりです。
 - (1) 2021年度に更新講習を修了した方（登録有効期限：2025年3月31日）
 - (2) 2021年度は都合により更新講習を修了せず、2022年度に更新講習を修了した方（登録有効期限：2025年3月31日）
 - (3) 2021年度建築積算士試験に合格して登録を受け、建築積算士となった方（登録有効期限：2025年3月31日）
 - (4) 昨年度更新講習の対象者で、2023年度は都合により更新講習を修了しなかった方（登録有効期限：2024年3月31日）

2. 更新講習は以下の方法で行います。

- (1) 【eラーニング受講】
基本的には、パソコンやスマートフォンあるいはタブレットを利用して、インターネット上で講習を受ける「eラーニング」で行います。
- (2) 【DVD視聴受講】
インターネットを利用する環境にない方には、DVD（電子記憶媒体）を送付いたします。テレビとDVDプレイヤーにより視聴していただけます。
- (3) 【どちらの手段もない】
パソコンやスマートフォンあるいはタブレットをお持ちでない方、インターネットを利用する環境にない方、テレビとDVDプレイヤーをお持ちでない方については、受講する手段を別に提供いたします。

3. 更新講習の申し込み方法は以下のようになります。

【受講手数料を払い込まれる方】（非会員の方）

- (1) 受講・登録手数料は、22,000円（税込）となります。
 - (2) 受講料「払込取扱票」は更新講習受講および更新登録申込書を兼ねています。
通信欄に上記区分から、受講方法を「○」印で選択してください。
【eラーニング受講】が基本となりますので無印はeラーニングとなります。
 - (3) 受講料「払込取扱票」には、お名前・ご住所をご確認のうえ、郵便局にて受講料をお振込み下さい。
同封の「登録事項変更届書」に印字してある内容が違っている場合は、修正記入し、当協会あてにFAXまたはメールに添付してご送付下さい。
受講料の確認には、郵便局にお振込みいただいてから数日を要しますので、余裕をもってお振込み下さい。
- ※ 更新講習を受講修了されなかった場合、手数料は返却いたしません。

【受講手数料無料の方】(個人正会員の方)

- (1) 2024年4月1日現在に当協会個人正会員であり、2024年度までの年会費を6月末日までに納入いただきました方につきましては、受講手数料22,000円が無料となります。ただし、納付期限内に会費が納付されない場合は、受講手数料は有料となりますので、ご注意ください。
- (2) 「2024年度建築積算士更新講習：個人正会員様専用 更新講習受講方法申請書」は更新講習受講申込書を兼ねています。通信欄に前述の区分から、受講方法を「○」印で選択して下さい。
- (3) 「2024年度建築積算士更新講習：個人正会員様専用 更新講習受講方法申請書」をご確認のうえ、当協会あてにFAXまたはメールでご送付下さい。

4. 受講の手順

- (1) **【eラーニング受講】**の場合は、申し込み受付完了後、本部ホームページの「eラーニング受講パスワード取得」で「メールアドレス」を登録して下さい。「メールアドレス」の登録が完了された方には、受講料の振込み、または会費納付を確認した後、ご登録いただいたメールアドレスあてに受講に必要な「ID・パスワード・ログインURLアドレス」を送付いたします。また、テキストを別に送付いたします。詳細は、別紙「eラーニング受講手順説明書」をご参照下さい。
- (2) **【DVD視聴受講】**の場合は、申し込み受付完了後DVDとテキストを送付いたします。パソコン、テレビとDVDプレイヤーをご使用の上、視聴して下さい。なお、詳細は、別紙「DVD視聴手順説明書」をご参照ください。
- (3) **【どちらの手段もない】**の場合は、当協会本部事務局より別途ご連絡をします。

5. 申込期間・受講終了期間

- (1) **同封の振込用紙等による申込は、この案内書到着から本年7月31日までです。**
受講手数料の振込み(会員の方は申請書)がなされた時点で、申し込み受付が完了いたします。なお、eラーニング受講の場合には、当協会ホームページの所定のフォームから受講パスワード取得申込みが必要となります。
5月17日から、当協会ホームページの所定のフォームでeメールアドレスを登録することができます。
- (2) **受講期間は以下ようになります。**
 - ① **【eラーニング受講】**の場合は、本年7月1日から10月31日まで
 - ② **【DVD視聴受講】**の場合は、7月1日から本年11月30日まで
 - ③ **【どちらの手段もない】**の場合は、当協会事務局より別途ご連絡をします。
- (3) やむを得ない事情で、本年7月31日までに受講申し込みができなかった場合は、当協会本部事務局にご相談ください。

6. 登録証の交付

- (1) 受講修了者には、当協会本部事務局より、登録証を送付いたします。
- (2) **翌年の3月半ば頃に発送予定ですのでご了解ください。**
- (3) 受講終了後、その証明を勤務先等に提出する必要がある場合は、当協会本部事務局にFAXまたはメールにてご申請ください。受講終了証明書を発行します。

7. 建築積算士更新講習内容

第1編 基本知識

第1章 公共工事における最近の動向

1. 公共工事の入札契約制度
公共工事における入札契約方式の特徴、会計法と入札契約制度、予定価格、低入札価格調査、入札契約制度の見直し、入札契約適正化法・・・他
2. 公共建築工事の積算
発注者の積算、発注者の積算業務の内容と単価、統一された積算基準類と公表、営繕積算システム、「営繕積算方式」活用マニュアル・・・他
3. 国土交通省における最近の主要な取り組み
働き方改革、工期設定の基本的教え方、生産性向上、B I M (Building Information Modeling) の取り組み、環境負荷低減と木材利用の推進・・・他

第2章 資格制度について

認定資格は社会からどのように評価されているか

第2編 応用知識

第1章 建築コスト管理に必要な知識

1. 構工法とコスト
2. 発注方式
3. コンストラクション・マネジメント (CM)
4. ファシリティマネジメント (FM)
5. バリューエンジニアリング (VE)
6. ライフサイクルコスト (LCC)

第2章 専門分野を掘り下げる知識

1. プレキャストコンクリート工法
 - 1.1 はじめに
 - 1.2 代表的なプレキャストコンクリート構造
 - 1.3 プレキャストコンクリート工法の適用例と積算上の注意点
 - 1.4 PCa 工法のメリットとデメリット (在来RC工法との比較)
 - 1.5 架構式プレキャストコンクリート構造についての積算手法
 - 1.6 各部材の算出
 - 1.7 プレキャストコンクリート工法の標準内訳明細書
2. マル分かり「付帯鉄骨」積算
 - 2.1 はじめに
 - 2.2 図面が無い状態とは
 - 2.3 本体鉄骨と付帯鉄骨
 - 2.4 内訳、質疑
 - 2.5 付帯鉄骨一覧および解説

※当講習会は「BSIJ CPD 制度」「建築士会 CPD 情報提供制度」の対象プログラムです。

どちらも事務局にて、プログラム終了後、2024年の3月末までに一括申請いたします。

ご希望の方は建築士登録番号もしくはCPD番号をご記入・ご入力ください。